

山形県産品の魅力

低コスト林業と確実な収入が生み出す地域の活性化

「土佐の森」 救援隊から学ぶ

環境保全活動として 出資補填を導入

本来、バイオマスプラントへの出資による対策ではコストが不安定だが、地域の森林・地産物を環境保全活動の一環として町から環境支払いを受け補填している。さらに、この環境支払いを町が地域振興で支払うことによって、地域経済の活性化にも寄与することとなった。

行政支援 生産実績により 行政から支援を得る

個人活動により間伐材生産量が増え、集約林業と関係の生産実績を積むことで、出資計画や高利融資の理解を得られ、様々な支援や事業を導入している。

ネットワーク ネットワークで人力のシェア

個人林業やボランティアが個別に関伐作業を行う場合、搬出等で車や人手がどうしても足りない時がある。その時に土佐の森・救援隊のネットワークで、機械や人力のシェアをしやすい。助け合いシステムにより継続できている。また、協力体制として個人林業やボランティアによる生産者林業組合も設立している。

林業手法 低コストの小規模林業で 「晩酌代」を確保

個人林業やボランティア等が、簡易搬出機や軽トラック等で収集・搬出を行うことは小規模であるが、低コストで活動でき、間伐材で得られる収入は大きくないが、「晩酌代」を稼ぐという意識が作業活動のやる気につながっている。

活用した組織と制度

民間企業、財団、行政等の助成を活用



その人に聞く

小規模林業が 「森林と山村の再生」につながる

NPO法人土佐の森・救援隊 事務局長 中嶋浩志 氏

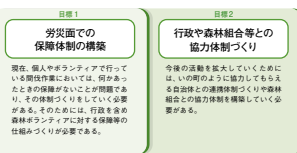


林業は小規模であればコストが抑えられる方法があります。それはボラティビティ林業であったり、趣味であったり、季節型林業などであり、ゆとりを持ってやることのできるのです。私たちはそういった方法で、伐採した分をそのまま収入となる仕組みを構築しています。このコストが掛かってないからやってもやらなくても良い」という点が大事です。「晩酌代」を稼ぐ感覚が原動力となって林業をやってみようという人を増やし、現在約60名の人が個人レベルで林業をやっています。そして、地域や道民が林業をしてみようという、生活が安定し、山村で働く人を増やし、地域も活性化していく。これは正に「森林と山村の再生」なのです。

これまで、様々な事業に取り組みしてきましたが、個人レベルでも十分なのです。例えば、バイオマスプラント用の残材収集にしても、最初はプラントの100%稼働率の1割の200tでよいと言われていたのですが、それまでの活動ですぐに達成できると思えました。実際、すぐにプラントは超えて、現在では個人レベルの収集で稼働率100%の実績を上げるまでになっています。こういった、小規模林業からの山づくりは、どこでもできると思っています。将来的には農家や道民が積極的に林業をしてみ、自分の山山自分で管理するのを無理なく、地域振興につながるシステムにしていきたいと考えています。

多岐の展開・展開

行政や森林組合等との協力の体制の構築



関係・関係する団体
いの町振興 773-2152 高知県高知市1070-1 Tel: 089-933-1111

参考事例については、半ページの構成で、以下の4項目についてまとめています。

- 取組概要
- 取組と成果
- 山村振興のキーポイント
- 関連する組織

1-3 農林業の新たな担い手

緑の林業の担い手を育成する 新規林業就業者と 技術指導者への研修活動

NPO法人Woodman Workshop・岐阜県上野市

取組概要
1. ターンとして林業に参入した経験者たちが、「林業でまわって」(NPO法人)を主催して平成23年にWoodman Workshopを組織。林業現場からの情報提供や技術指導、人材育成を行っている。
2. 新規林業就業者の研修、育成には認定研修から入るだけでなく、多岐にわたる研修や実践的な研修を実施する。研修テーマとして土佐の森・救援隊の「林業」(ターン・ミーティング)のほか、林業政策や林業に参入した農家の現場での実践研修や、林業ボランティアを対象にしたターン・ミーティングの研修等も行う。

1. ターンに参入する、新規林業就業者に対する研修、研修内容や研修場、研修場所や研修会場の等の環境整備を通じて、林業の活性化を行っている。

取組と成果
・「林業」(ターン・ミーティング)「林業専門プロジェクト」等の研修活動に関する研修
・林業政策・林業現場での実践研修
・林業政策・林業現場での実践研修

・関係者から林業「ターン・ミーティング」が開催されており、関係者の間で林業の活性化が図られている(注)

山村振興のキーポイント

「優れた人材を育てるためには何をすればいいか?」の問いに答えることで、山村振興のキーポイントとして、関係者から林業「ターン・ミーティング」が開催されており、関係者の間で林業の活性化が図られている(注)

関係する組織
関係する組織

1-4 農林業の新たな担い手

女性による 森林ボランティアと 間伐材の活用

高知市土佐の森・救援隊 上野市伊賀郡

取組概要
女性とともに林業に参入する女性たちを支援し、女性による林業ボランティアと間伐材の活用を促進している。女性による林業ボランティアと間伐材の活用を促進している。女性による林業ボランティアと間伐材の活用を促進している。

・関係者から林業「ターン・ミーティング」が開催されており、関係者の間で林業の活性化が図られている(注)

・関係者から林業「ターン・ミーティング」が開催されており、関係者の間で林業の活性化が図られている(注)

・関係者から林業「ターン・ミーティング」が開催されており、関係者の間で林業の活性化が図られている(注)

山村振興のキーポイント

「優れた人材を育てるためには何をすればいいか?」の問いに答えることで、山村振興のキーポイントとして、関係者から林業「ターン・ミーティング」が開催されており、関係者の間で林業の活性化が図られている(注)

関係する組織
関係する組織

1-5 農林業の新たな担い手

都市と山村との交流を 活性化させる 「西米良型ワーキングホリデー」

株式会社社長長の丘、宮崎県西米良村

取組概要
企業と農家の交流を促進するためのワーキングホリデーを実施している。企業と農家の交流を促進するためのワーキングホリデーを実施している。企業と農家の交流を促進するためのワーキングホリデーを実施している。

・関係者から林業「ターン・ミーティング」が開催されており、関係者の間で林業の活性化が図られている(注)

・関係者から林業「ターン・ミーティング」が開催されており、関係者の間で林業の活性化が図られている(注)

・関係者から林業「ターン・ミーティング」が開催されており、関係者の間で林業の活性化が図られている(注)

山村振興のキーポイント

「優れた人材を育てるためには何をすればいいか?」の問いに答えることで、山村振興のキーポイントとして、関係者から林業「ターン・ミーティング」が開催されており、関係者の間で林業の活性化が図られている(注)

関係する組織
関係する組織

1-6 農林業の新たな担い手

農業期の人手不足を解消 就農希望者と農家を結ぶ ワーキングホリデー

農林水産省・長野県上野市

取組概要
農林水産省・長野県上野市に参入した経験者たちが、「林業でまわって」(NPO法人)を主催して平成23年にWoodman Workshopを組織。林業現場からの情報提供や技術指導、人材育成を行っている。

・関係者から林業「ターン・ミーティング」が開催されており、関係者の間で林業の活性化が図られている(注)

・関係者から林業「ターン・ミーティング」が開催されており、関係者の間で林業の活性化が図られている(注)

・関係者から林業「ターン・ミーティング」が開催されており、関係者の間で林業の活性化が図られている(注)

山村振興のキーポイント

「優れた人材を育てるためには何をすればいいか?」の問いに答えることで、山村振興のキーポイントとして、関係者から林業「ターン・ミーティング」が開催されており、関係者の間で林業の活性化が図られている(注)

関係する組織
関係する組織